ホクコーオリゼメート®顆粒水和剤

■種 類 名：プロベナゾール水和剤
■有効成分：プロベナゾール---------- 48.0%
■化管法指定物質：プロベナゾール［第１種］ ---------- 48.0%

■登録番号：第23910号
■毒　　性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：2017.02.08
■性　　状：淡褐色水和性細粒
■有効年限：4年
■包　　装：500g×20袋

【特長】

- ペースト状肥料に混和するタイプのいもち病予防剤で、移植時又はは種時に側条施肥と同時に施用できる省力製剤。
- 本田防除や箱剤と同等の優れた効果が期待できる。
- 土壌中に施用するので、周辺環境に対する影響が少ない。
- ブロッコリー、はくさい、キャベツの細菌性病害予防にも有効。

【適用内容】（2024 年 11 月末日現在）

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ﾌﾟﾛﾍﾞﾅｿﾞｰﾙを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病	500g/10a	移植時	１回	ペースト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する。	２回以内（移植時までの処理は１回以内）
			湛水直播時		ペースト肥料に混合し側条施肥は種機で施用する。	

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ﾌﾟﾛﾍﾞﾅｿﾞｰﾙを含む農薬の総使用回数
ブロッコリー	黒腐病 黒斑細菌病	100 倍	セル成型育苗トレイ１箱またはペーパーポット１冊（約 30×60㎝、使用土壌約 1.5～4ﾘｯﾄﾙ）当り 0.5ﾘｯﾄﾙ	定植時	１回	灌注	１回
はくさい	軟腐病 黒斑細菌病						
キャベツ	黒腐病 黒斑細菌病						

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきること。
- 本剤をペースト肥料に混合し側条施用する場合は、次の事項に注意すること。
  - ◆ 予め本剤を同重量の水に混ぜ、これをペースト肥料に加えて均一に混合し、側条施肥田植機または側条施肥は種機で本田に施用する。
  - ◆ 本剤と混合したペースト肥料は、その日のうちに使用すること。
  - ◆ 同一の病害を防除対象とする育苗施用薬剤とは併用しないこと。
  - ◆ 移植後は湛水状態(湛水深３～５㎝)を保ち、稲苗が活着するまで田面が露出しないよう水管理に注意すること。
  - ◆ 本田が砂質土壌の水田や漏水田、未熟有機物多用田の場合には使用をさけること。
- 本剤をセル成型育苗トレイまたはペーパーポットに灌注する際は、調製液をセル成型育苗トレイまたはペーパーポット上方から灌注すること。また、本剤が土壌に十分に吸収されないおそれがあるので処理直前や直後の灌水はさけること。
- 定植後、低温が続き、苗の活着遅延が予測される場合は使用をさけること。
- 空袋は圃場などに放置せず、適切に処理すること。
- 本剤の使用に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 誤飲、誤食などのないよう注意すること。
- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入らないよう注意すること。
  眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
  作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- ❖ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけること。
- ❖ 夏期高温時の使用をさけること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないこと。
  散布後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。